

松監第43号  
平成28年8月4日

松戸市長 本郷谷 健次様

松戸市議会議長 大井 知敏様

松戸市監査委員 牧野英之

同 三好徹

同 杉山由祥

同 飯箸公明

### 財政援助団体監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき実施した財政援助団体監査について、  
同条第9項の規定により、その結果を次のとおり提出します。

松戸市都市農業振興協議会

監査を実施した 監査委員名	牧野英之 三好徹 杉山由祥 飯箸公明
監査の種類	財政援助団体監査
監査の期間	平成28年4月27日～平成28年5月26日
監査の対象団体	松戸市都市農業振興協議会
監査の方法	<p>監査対象とした団体の補助事業に係る事務及び経理並びに 関係部課の事務が、法令等に準拠し適正に行われているか、 また、補助金が交付条件に従って使用され、効果をあげて いるか等を主眼において監査を行った。</p> <p>監査にあたっては、関係書類・帳票類の全部若しくは一部 を抽出して審査・検査するとともに、関係者に説明を求める 質問調査のほか、必要に応じて実査を行った。</p>
監査の対象事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○所管部局(経済振興部 農政課) <ul style="list-style-type: none"> <li>・法令等に違反して補助していないか。</li> <li>・交付方法、時期、手続き等は適正か。</li> <li>・補助条件は妥当か。</li> <li>・補助効果及び補助条件履行に対する確認がなされているか。</li> </ul> </li> <li>○補助団体 <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業が補助目的に沿って適正に執行されているか。</li> <li>・補助事業に係る経理が適正に行われているか。</li> <li>・事業目的に沿って効率的に運営されているか。</li> </ul> </li> </ul>

## 松戸市都市農業振興協議会(観光農業普及奨励事業補助金)

### 1 組織の構成

顧問 … 役員8人 … 会員(幹事)21人 …… 事務局2人

### 2 予算の執行状況(平成28年3月末日現在)

歳 入	
歳入予算額	550,000 円
歳入決算額	539,960 円
歳 出	
歳出予算額	550,000 円
歳出決算額	539,960 円
歳入歳出差引残額	0 円
次年度への繰越金	0 円

### 歳 入

予 算 科 目	予 算 現 額	決 算 額	増 減
	円	円	円
松戸市補助金 (オーナー農園)	300,000	300,000	0
松戸市補助金 (体験型オーナー農園)	200,000	200,000	0
松戸市都市農業振興協議会負担金	50,000	39,960	△ 10,040
計	550,000	539,960	△ 10,040

## 歳 出

予 算 科 目	予 算 現 額	決 算 額	増 減
	円	円	円
オーナー農園事務費	350,000	333,459	△ 16,541
体験型オーナー農園経費	200,000	206,501	6,501
計	550,000	539,960	△ 10,040

### 3 補助目的・効果

農業経営の安定及び都市農業の健全な発展を図るため、農業生産者と地域住民とがふれあう収穫体験を行う観光農園の開設、直売所の支援、普及を図る。

当補助金事業を実施することにより、農業への理解を深めるとともに地産地消・食育の推進を図っている。

また、収穫作業など農作業の一部を行うことにより農家の負担軽減となり、農業経営の安定につながっている。

### 4 監査の結果

#### 補助団体

会計経理に係る事務処理及び帳簿並びに証拠書類等はおおむね適切で、補助目的に沿い効率的に運営されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

#### (指摘事項)

##### 事業報告書について

事業報告書の事業収支の記載に誤りがあった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

#### 所管部局

会計経理に係る事務処理及び帳簿並びに証拠書類等はおおむね適切で、補助目的に沿い効率的に運営されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

#### (指摘事項)

##### 事業報告書について

事業報告書の事業収支の記載に誤りがあったが、受理していた。

報告書を受理するときは、複数の職員が確認するなどチェック体制を強化されたい。